

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年2月9日（金）

2 確認箇所

高温焼却炉建屋東側

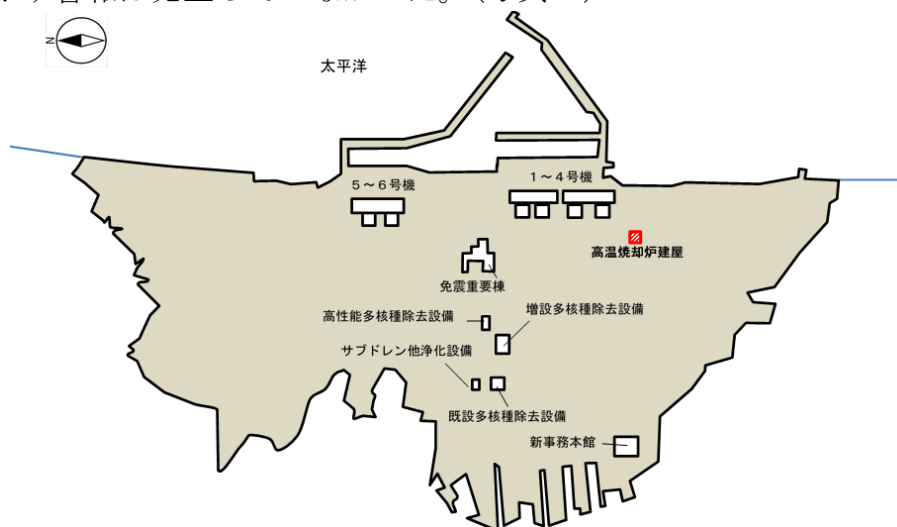
3 確認項目

高温焼却炉建屋東側壁面配管からの水の漏えいの対応状況

4 確認結果の概要

令和6年2月7日に発生した高温焼却炉建屋東側壁面の配管（サリーに接続する水素ガス排出用の排気管）からの放射性物質を含む水の漏えいに係る汚染拡大防止対策の実施状況について、昨日（2月8日）に引き続き、現地確認を行った。（図1）

- ・昨日まで漏えい箇所付近に置かれていたセシウム吸着塔架台や工事資機材が撤去されていた。（写真1）
- ・漏えい箇所付近に敷設されている鉄板及びゴムシートが撤去され、その下にあるコンクリート部分の線量測定が実施されていた。（写真2）
- ・線量測定は、地表面の線量率と高さ1mの空間線量率の測定が行われ、測定していた作業員はアノラック、全面マスクを着用していた。（写真3）
- ・漏えい箇所付近に置かれていた工事資機材は、高温焼却炉建屋南東側に仮置かれていた。（写真4）
- ・作業エリアのダスト濃度、作業エリア境界の北側と南側のダスト濃度について、エリアダストモニタにより常時監視されており、ダスト濃度の上昇を示す警報は発生していなかった。（写真5）



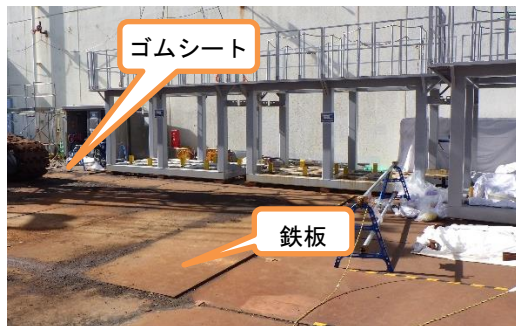
（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)
高温焼却炉建屋東側の状況(2月8日撮影)



(写真 1 - 2)
高温焼却炉建屋東側の状況(2月9日撮影)



(写真 2 - 1)
高温焼却炉建屋東側地面の状況(2月8日撮影)



(写真 2 - 2)
高温焼却炉建屋東側地面の状況(2月9日撮影)



(写真 3 - 1)
線量測定の様子(地表面線量率)



(写真 3 - 2)
線量測定の様子(空間線量率(高さ1 m))



(写真4)
高温焼却炉建屋南東側に仮置かれていた工事資機材。



(写真5-1)
作業エリア境界の北側のダスト濃度を測定しているダストモニタ。
※ 高温焼却炉建屋北東側に設置



(写真5-2)
・作業エリア内のダスト濃度を測定しているダストモニタ (写真左)。
・作業エリア境界の南側のダスト濃度を測定しているダストモニタ (写真右)。
※ 高温焼却炉建屋南側に設置

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。